

# 令和5年度事業報告書

自 令和5年 4 月 1 日

至 令和6年 3 月 31 日

一般財団法人 日本タオル検査協会

## 令和5年度事業報告書

### 1. 一般概況

新型コロナウイルス感染症が5類移行となり脱コロナに向けて社会が動き出したことにともない、全国的にさまざまな興業・各種大会・祭礼等が通常通り復活し、外国人観光客もコロナ禍前の水準に迫る勢いであった。しかしながら実質賃金の伸び悩み及び繰り返し実施された諸物価の値上がりにより我が国の一般消費財需要は大変厳しい状況である。

タオル業界については長期に及んだ感染症対策により企業習慣や生活様式の変化があり、法人需要の低迷と個人消費の不振の影響を受け生産量は伸び悩んだ。また綿糸価格上昇、原油高や歴史的な円安による副資材・経費の高騰などの影響が継続している。一部の生産品については輸入品との競合にさらされている状況に大きな変化は見られなかった。

国内生産量は令和4年度は1.7%の増産となったが、令和5年度は約8%の減産となり、輸入量も約0.5%減少し回復しつつあった内需が約1.8%減少した。輸入浸透率は83.6%となり引き続き増加傾向にある。

以上のようなタオル業界を取り巻く環境の中で諸事業を推進した。

### 2. 事業報告

#### (1) 検査事業

事業所数が微減傾向にあり、生産量が大幅な減産状況の中、検査の必要性を訴え需要の喚起を図った結果、検査数量は令和4年度実績3,760千kgに対して令和5年度実績4,330千kgで前年度対比15.2%の増加となった。

#### 検査数量及び検査手数料

項目	令和4年度		令和5年度		前年度対比 (数量)	構成比
	検査数量	検査手数料	検査数量	検査手数料		
タオル	3,658,118 <sup>kg</sup>	6,133,222 <sup>円</sup>	4,233,229 <sup>kg</sup>	6,349,814 <sup>円</sup>	15.7%	97.8%
タオル製品	101,631	165,950	96,462	144,700	-5.1	2.2
その他	0	0	0	0	-	-
合計	3,759,749	6,299,172	4,329,691	6,494,514	15.2	100

(消費税込 7,143,966)

(2) 品質評価事業

① 試験鑑定業務は、令和4年度実績54,975点に対して令和5年度実績は、45,802点で前年度対比16.7%減少、金額では15.5%の減少となった。

今治タオル基準及び泉州こだわりタオルの試験需要やタオルの良さをアピールするためタオル特性やクレームの対象に関する試験需要が定着していたが新規製品数の減少が前年度より継続し需要の回復には至らなかった。

ISO9001認証事業所として、今後更に品質の維持向上につとめ業務の拡大をはかっていく。

試験鑑定点数及び試験手数料

項 目		令和4年度		令和5年度		試験数の 前年度対比	試験点数 構 成 比
		試験点数	試験手数料	試験点数	試験手数料		
染色堅牢度	洗濯	点 6,207	円 3,399,950	点 5,036	円 2,823,400	% -18.9	% 11.0
	摩擦	12,059	3,686,150	9,765	3,008,900	-19.0	21.3
	汗	6,074	5,093,600	5,001	4,256,100	-17.7	10.9
	耐光	6,278	6,091,200	5,016	5,087,200	-20.1	11.0
	汗耐光	13	42,000	0	0	-100.0	0.0
小 計		30,631	18,312,900	24,818	15,175,600	-19.0	54.2
引張強さ		2,699	4,075,500	2,483	3,760,000	-8.0	5.4
破裂強さ		1,424	1,424,600	1,231	1,233,200	-13.6	2.7
引裂強さ		42	57,200	31	41,600	-26.2	0.1
パイル保持性		1,557	3,780,000	1,328	3,223,200	-14.7	2.9
吸水性		5,959	1,913,500	5,124	1,664,200	-14.0	11.2
脱毛率		1,645	2,151,500	1,586	2,068,200	-3.6	3.5
寸法変化率		1,569	2,055,700	1,358	1,792,500	-13.4	3.0
実用洗濯性		400	483,200	378	456,300	-5.5	0.8
ホルムアルデヒド		2,406	6,260,800	2,126	5,528,000	-11.6	4.6
繊維鑑別		732	368,000	640	320,000	-12.6	1.4
その他		5,911	9,325,460	4,699	7,186,305	-20.5	10.2
合 計		54,975	50,208,360	45,802	42,449,105	-16.7	100.0

(消費税込 46,694,016)

- ② 証明書発行件数は令和4年度実績3,564件に対して令和5年度実績3,070件と前年度対比13.9%減少した。

証明書発行件数及び証明手数料

項目	令和4年度		令和5年度		前年度対比 (件数)
	発行件数	証明手数料	発行件数	証明手数料	
証明書	件 3,564	円 1,151,400	件 3,070	円 1,010,800	% -13.9

(消費税込 1,111,880)

(3) 産地企業の品質管理導入等への協力

タオル産地では、安心・安全・高品質を謳い、「今治タオル」「泉州タオル／泉州こだわりタオル／水とともに生きる」の産地ブランド事業を進めており、消費者の品質等に対する認識の高まりもあり、これらに応じて品質管理、評価、表示について協力した。

今治タオルアカデミーの講習と実習に協力した。

(4) 製品開発、品質改善及び各種統計に関する調査及び研究事業

①他団体との協力事業

(社)繊維評価技術協議会会員としてその事業に協力した。

②当検査協会の各検査所に持ち込まれた品質クレームを収集し、各検査所に配布し、苦情再発防止のために活用した。

令和5年度の苦情持ち込み件数は、12件（前年度17件）であり、一般用タオルが12件（前年度16件）、業務用タオルが0件（前年度1件）であった。苦情内容を見ると1位が毛羽落ち5件、2位がパイル抜け2件、汚れ2件であり、この3項目で全体の75.0%を占めている。

タオルの種類ごとの苦情持ち込み件数については、別紙1のとおりである。

令和 5 年度 事 故 原 因 調 査 報 告 書

(単位：件数)

品 種 別 苦 情 内 容	一 般 用											業 務 用						合 計											令 和 4 年 度					
	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト	シ ー ツ	マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト		シ ー ツ	マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	合 計
1 毛羽落ち	3	2									5										0	3	2										5	5
2 パイル抜け						1					1											0					1					1	2	3
3 破れ	1										1											0	1										1	2
4 変退色		1									1											0	1										1	4
5 タオルの同一性											0											0											0	0
6 生地のスリップ											0											0											0	0
7 汚染											0											0											0	0
8 耳巻き部分のほつれ											0											0											0	0
9 汚れ		1		1							2											0	1		1								2	1
10 吸水											0											0											0	0
11 湯が白濁											0											0											0	0
12 異臭									1		1											0								1			1	0
13 ボーダー部分の収縮											0											0											0	0
14 ヘム部分の破れ、ほつれ											0											0											0	1
15 外観											0											0											0	1
16 引張り											0											0											0	0
17 耐洗たく											0											0											0	0
18 ピリング											0											0											0	0
19 縮み											0											0											0	0
20 ほつれ											0											0											0	0
21 付着物											0											0											0	0
22 その他											0											0											0	0
合 計	4	4	0	1	0	0	1	0	1	0	1	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	1	0	0	1	0	1	0	1	12	17
令 和 4 年 度	5	9	0	0	0	0	1	0	0	0	1	16	0	1	0	0	0	0	0	0	1	5	10	0	0	0	0	1	0	0	0	1	17	

③家庭用品品質表示法に基づく繊維の組成、取扱い絵表示に関する検査および表示業務を行った。表示枚数は令和4年度実績73,192千枚に対して令和5年度実績72,375千枚で前年度対比1.1%の減少となり、法人及び個人需要の減少が大きな影響を及ぼしている。

表示枚数

項目	令和4年度		令和5年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数		表示枚数		
タオル	千枚 70,763		千枚 71,119		% 5.0
タオル製品	276		166		-39.9
その他	2,153		1,090		-49.4
合計	73,192		72,375		-1.1

項目	令和4年度		令和5年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数	表示手数料	表示枚数	表示手数料	
A(協会合格表示)	千枚 1,594	円 2,862,677	千枚 1,355	円 3,048,974	% -15.0
B(協会名表示)	29,470	45,411,095	29,071	51,436,918	-1.4
C(その他)	42,128	45,376,462	41,949	48,453,767	-0.4
合計	73,192	93,650,234	72,375	102,939,659	-1.1

(注) A Bは一般会計(受取検査事業) Cは表示特別会計(受取表示事業)

(本年度消費税込 A B計 59,934,482 C 53,299,149 合計 113,233,631)

(5) タオル会館事業

タオル会館共有者である日本タオル工業組合連合会とともに1階～6階部分の賃貸事業を実施した。

本年度は、6階の空調リモコン断線工事を施行した。

また平成28年8月から全館入室となっている。

#### (6) 新規事業

外国人技能実習生の技能実習評価試験実施機関の受託・厚生労働省の認可を受ける予定にともない日本タオル工業組合連合会と協力し、事業の構築を推進した。

### 3. 事業収入及び支出

#### (1) 事業収入

事業収入は、予算額190,504千円に対して決算額187,773千円で達成率98.56%であった。

#### (2) 事業支出

事業支出は、予算額189,571千円に対して決算額188,079千円であった。306千円の損失となった。

### 4. 一般業務

#### (1) 役職員の増減

中四国検査所 理事2名増員 技術職員2名増員  
事務職員1名減員 パートタイマー1名減員

#### (2) 人員構成表 別紙2

#### (3) 事業所別人員配置表 別紙3

#### (4) 会議の名称と開催年月日、開催場所

##### (イ) 評議員会

年月日	開催場所	主な議案
5.6.16	ホテル新大阪	1. 令和4年度事業報告、決算書承認について 2. 任期満了に伴う理事3名の選任及び理事1名増員選任について 3. 評議員選任について
5.10.12	書面決議	1. 定款一部変更について 2. 理事1名増員について

##### (ロ) 監査

5.5.19	中四国検査所	1. 令和4年度事業報告書、決算書について
--------	--------	-----------------------

(ハ) 理事会

- |         |                            |  |
|---------|----------------------------|--|
| 5.5.19  | 中 四 国 検 査 所                | 1. 令和4年度事業報告書、決算書について<br>2. 令和5年度定時評議員会の日程について                     |
| 5.6.16  | ホ テ ル 新 大 阪                | 1. 代表理事(理事長及び常務理事)の選定について<br>2. 責任限定契約締結について<br>3. 業務執行理事選定について    |
| 5.8.29  | 中 四 国 検 査 所<br>(W E B 会 議) | 1. 技能実習制度の試験実施機関の受け入れ可否について  |
| 5.9.29  | 中 四 国 検 査 所<br>(W E B 会 議) | 1. 技能実習制度の試験実施機関の受け入れ可否について(再)<br>2. 臨時評議員会開催について                  |
| 5.10.19 | 書 面 決 議                    | 1. 業務執行理事選定について  |
| 5.11.24 | 書 面 決 議                    | 1. タオル製造技能実習評価委員会及びタオル製造技能実習評価試験委員会設置について                          |
| 5.12.18 | 書 面 決 議                    | 1. タオル製造技能実習評価委員会規程及びタオル製造技能実習評価試験委員会規程について                        |
| 6.3.26  | 中 四 国 検 査 所<br>(W E B 会 議) | 1. 令和6年度事業計画及び収支予算案について<br>2. 令和5年度決算書等に関する監査及び令和6年度第1回理事会開催日程について |

(ニ) 検査所内打ち合わせ会

・各検査所においては、毎月1回業務の合理化、及び能率の向上等について検討するとともに検査、試験の判定について統一を図るべく打ち合わせを行った。また、検査、試験の需要の拡大、充実に向けて意見交換を行い、さらに努力していくことを確認した。

・中四国検査所においてISOマネジメントレビュー会議等を実施した。

(ホ) 関係業界との懇談

理事長及び理事が分担して生産・販売業者と情報交換と検査協会の活用要請を行い、新たなニーズ把握に努め今後の事業運営上の参考とした。

(今治タオルブランド商品認定事業審査委員会等への出席及び泉州こだわりタオル委員会等への出席、今治タオルアカデミーの講習と実習に協力)

5. 届出事項

項	目	届出年月日
	令和4年度事業報告書及び決算書の提出について	5. 6 . 19

別紙2 人員構成表

項目			性別	令和4年度末 現在	減員	増員	令和5年度末 現在
役員	理事	常勤	男	2	—	—	2
			女	—	—	1	1
		非常勤	男	1	—	1	2
	監事	非常勤	男	2	—	—	2
顧問	非常勤	男	—	—	—	—	
技術職員			男	2	—	—	2
			女	3	—	2	5
事務職員			女	2	1	—	1
嘱託職員			女	—	—	—	—
パートタイマー			女	2	1	—	1
合計				14	2	4	16

別紙3 事業所別人員配置表

(令和5年度末現在)

事業所別 職別	本部	大阪検査所	中四国検査所	計
役員	2	2	3	7
顧問	—	—	—	—
技術職員	—	—	7	7
事務職員	—	—	1	1
嘱託	—	—	—	—
パート	—	—	1	1
合計	2	2	12	16

注：本部の役員2名は監事である。